

令和4年度補正予算の概要

令和4年11月

輸出・国際局知的財産課

○令和4年度補正予算の概要

事業名	予算額 (百万円)	頁
輸出環境整備緊急対策のうち植物品種等海外流出防止緊急対策事業	263	1
輸出環境整備緊急対策のうち海外模倣品対策事業	225	2
計	487	
(他部署計上の予算) 農業関係試験研究国立研究開発法人の研究機能の強化のうち 新品種の保護強化のための特性審査の高度化	851の内数	3

(注) 四捨五入の関係で合計と内訳が一致しない場合がある

<対策のポイント>

我が国優良品種の海外への流出・無断増殖を防止するため、**品種登録（育成者権の取得）**に係る経費を支援します。

<事業目標>

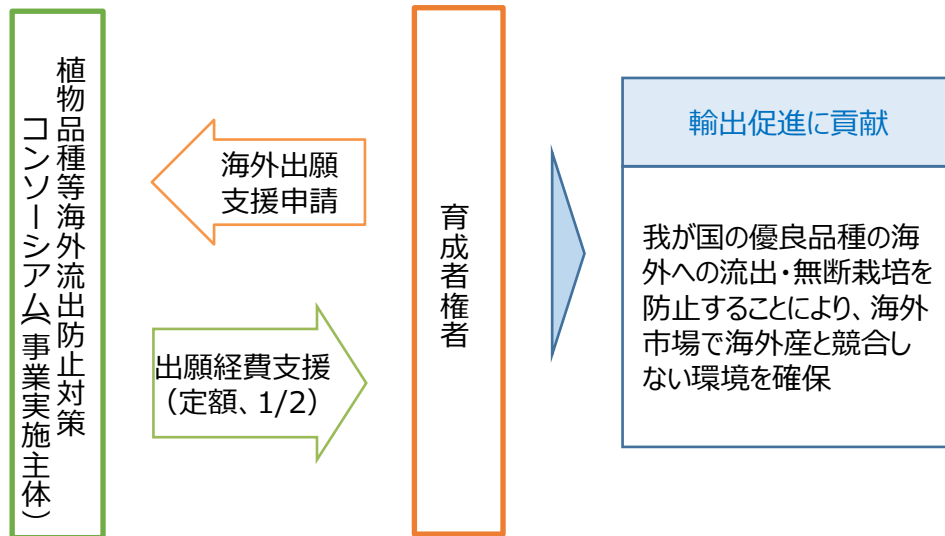
- 輸出重点品目の海外での1品種あたりの平均品種登録国数（2カ国 [2027年度まで]）
- 農林水産物・食品の輸出額の拡大（2兆円 [2025年まで]、5兆円 [2030年まで]）

<事業の内容>

<事業イメージ>

1. 海外における品種登録の支援

海外における品種登録に必要な経費を支援します。



<事業の流れ>



<対策のポイント>

我が国の輸出の拡大に伴い、我が国の農林水産物・食品の高い評価に便乗した模倣品被害や第三者による冒認商標の出願なども増加しています。このため、海外における模倣品の調査や侵害事例に応じた対策の提案など、知財権侵害への適時の対応を図ります。

<事業目標>

- 農林水産物・食品の輸出額の拡大（2兆円〔2025年まで〕、5兆円〔2030年まで〕）

<事業の内容>

<事業イメージ>

1. 模倣品調査

海外において、我が国の農林水産物・食品の高い評価に便乗した模倣品を調査し、具体的な販売状況やエビデンスを収集・整理します。

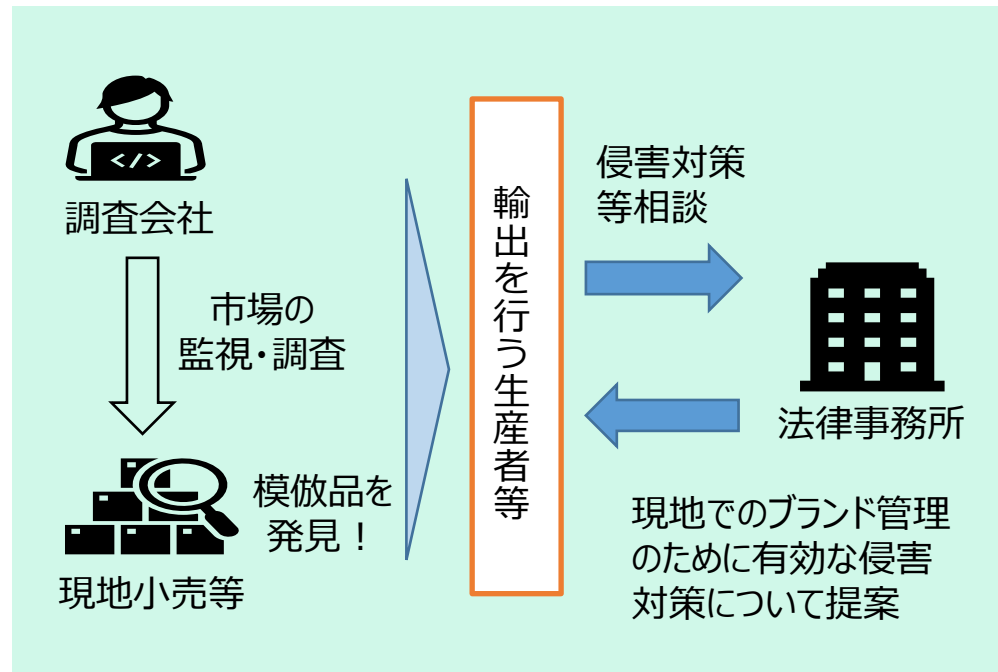
2. 知財権確立・侵害対策の提案等のコンサルティング

輸出を行っている又は検討しているGI生産者団体等に対して、模倣品のリスクのある商品等について、現地の知財法令に応じた知財権の確立に向けた提案や、知財権侵害に対する対応策の提案等を行います。

3. GI等の知財制度の内容や運用実態等の調査

現地における商標・地理的表示などの知財制度の内容、侵害対策の事例、運用実態等について調査します。

<事業の流れ>



<対策のポイント>

我が国で品種登録審査の充実に必要な栽培試験施設を整備し海外における迅速な品種登録を実現するとともに、高度化・多様化する研究ニーズに対応するための研究環境を整備し、国際競争力のある品種開発等を推進すること等を通じて、輸出の促進等を図ります。

<事業目標>

我が国の優良な植物新品種等の開発と海外品種登録を推進。

<事業の内容>

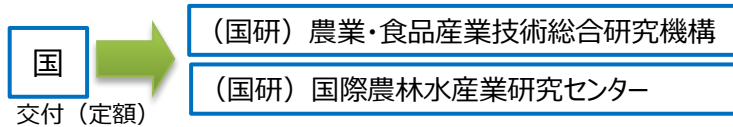
1. 新品種の保護強化のための特性審査の高度化

国内外において品種登録を加速すべき主要な輸出品目の品種について、国際基準に合致した高度な特性審査を行うための栽培試験施設・ほ場を整備します。

2. 研究開発環境の整備

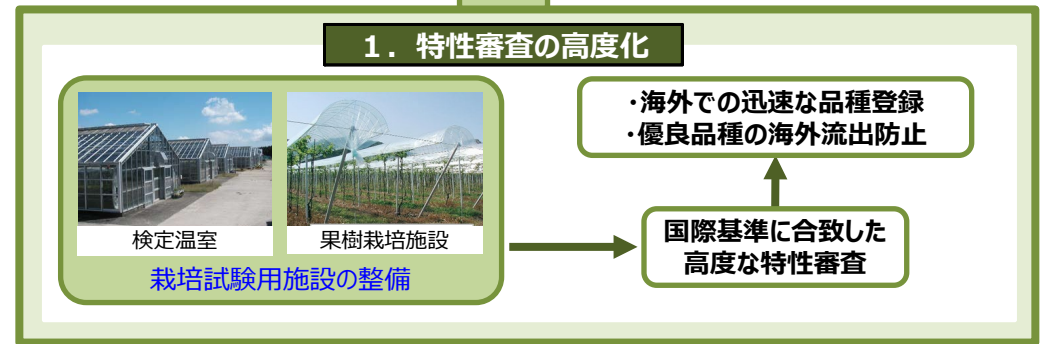
国際競争力のある品種開発等、高度化・多様化する研究ニーズに対応するための研究施設を整備します。

<事業の流れ>



<事業イメージ>

輸出の促進等



[お問い合わせ先]

(1の事業) 輸出・国際局知的財産課

(03-6738-6445)

(2の事業) 農林水産技術会議事務局研究調整課

(03-3502-7472)